

エスカレーターにのるとき

からだをのりだしたり
てすりにまたがったり
してはいけません



⚠ 危険

体を乗り出したり、手すりにまたがったりしていると、天井や可動警告板、固定保護板、壁などに頭をぶついたり、頭や体を挟まれたりするおそれがあります。また、エスカレーターの外側に転落するおそれがあります。

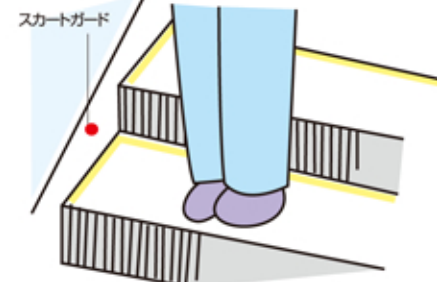
エスカレーターのよこ(デッキボード)を
あるかないようにしましょう



⚠ 危険

エスカレーター外側のデッキボードの上に乗ったり、歩いたりすると、移動手すりと壁の間に挟まれたり、転落したりするおそれがあります。

きいろいせんのうちがわにのりましょう



⚠ 警告

靴や衣服の裾などがエスカレーターの隙間やくしに挟まれて、ケガをすることがあります。とくに小さなお子さまが内側板の近くに乘っていると、踏段とスカートガードの隙間に挟まれるおそれがあります。小さなお子さまと乗る場合は、必ず手をつないで黄色い線の内側、踏段の中央にお乗せください。

てすりにつかまってのりましょう



⚠ 警告

移動手すりにつかまっていないと、停電などで急停止した場合に転倒するおそれがあります。ただし、手すりに手の届かない、あるいはようやく手が届くような小さなお子さまの場合は、必ず手をつないで踏段の中央にお乗せください。

くつをはさまれないように
きをつけましょう



⚠ 警告

靴をスカートガードや踏段のライザ(けあげ部分)に押しつけていると、隙間やくしの部分に挟まれてケガをすることがあります。とくに、ゴム底やビニールの靴は挟まれやすいので、注意してください。

ボタンをいたずらしてはいけません



⚠ 警告

イタズラで非常停止ボタンを押したり触ったりすると、エスカレーターが急停止して利用者が転倒するおそれがあります。

よりかからないようにのりましょう



⚠ 警告

内側板に寄りかかっていると、転倒したり、衣服が引っかかったりしてケガをすることがあります。

てすりのはいりぐちにてをいれては
いけません



⚠ 警告

移動手すりの入り込み口を触ると、手を引き込まれるおそれがあります。また、安全装置が作動してエスカレーターが急停止し、利用者が転倒するおそれがあります。

はだしでのったり
すわらないように
しましょう



⚠ 警告

はだしで乗ったり、踏段の上に座ったりすると、踏段とくしのかみ合い部分や踏段とスカートガードの隙間などに足や手などを挟まれて、ケガをすることがあります。

ぎやくにのぼりおしたり
はしてはいけません



⚠ 警告

エスカレーターを逆向きに乗ったり、逆向きに歩いたり走ったりすると、バランスを崩したり、つまずいたりして、転倒するおそれがあります。また、他の利用者に接触して思わぬ事故につながるおそれがあり、大変危険です。

のりおりするところで
あそばないようにしましょう



⚠ 警告

乗降口付近で遊んでいると、踏段とくしのかみ合い部分に手を挟まれるおそれがあります。とくに踏段とくしのかみ合い部分で、紙クズや吸い殻などに手を出すのは危険です。

エスカレーターのまわりに
モノをおいてはいけません



⚠ 警告

移動手すりや壁の間に缶やビンなどを置くと、隙間に手を挟まれるなど、思わぬ事故につながる恐れがあります。

危険・警告・注意のマークについて
本冊子の記載項目のうち、取り扱いを誤ると利用者に危害をおよぼす危険性があるものについて、その度合いを示すマークを付記してあります。

⚠ 危険 取り扱いを誤った場合、利用者が死亡あるいは、重症を負う可能性が極めて高くなります。

⚠ 警告 取り扱いを誤った場合、利用者が重傷を負う可能性ががあります。

⚠ 注意 取り扱いを誤った場合、利用者が傷害を負う可能性があります。または、機器が損傷する可能性があります。